

こん新聞

10.1 No 152
発行所 山岡日出夫
0883-88-529

新年 おけまして おめでとうございませう。
今年もこん新聞、祖谷をよろしくお願ひ致します。

てんご新聞も発行をはじめたのが97年のこと、こんは長
く発行を続ける目標もなすスタートし、読んだ人に善こ
ばれ、一回一回積み重ね、いつのまにか月一回となり、今では
発行しなげ山は身持があらうつかない様です。

また、祖谷の情報を発信し続けたいとおもいます。
二〇〇年、雪の正月です。

12月半ばに、突然の様な大雪、
それどころか暖冬が本物のようど
気温が低くなく、産期には
雪を溶けはじめ、案外大変又



あけまして めでたい



ではありませんでした。
こいご、初日を拜めるかほと期待していらたのですが、大晦日不
ら大荒れの天候となり、願うことない寝正。冬眠中の身には
関係ないとはいえ、世の中の事は気にになり、テレビでのス
ポーツ観戦と読者が進み大満足(笑)でした。
田舎で暮らすと、ノンビリしてこまかいすべこの事を他
人事に考えこまいがちですが、今の不況風を気にひります。
年末に、二日か三日、親戚に手伝いに行きますが、この所小荷
物と大変少なくなっています。お正月に帰省出来ないう快運
や親戚に、祖谷の食料、ごある、ソバやトーフ等を送る量を
少くなくするようです。
十二月の恒例の行事といえ、こんごの会が設立されてから
毎年続けられている、帰省する皆さんに、祖谷の元気を伝えま



土は時間を惜むことを許さぬ

植物は時間の巻き戻しを許さぬ

～12月の雪、栗枝渡地区～



うとはじめた、大層な作り。
小中学校に絵をお願ひした年
を数年ありましたが、今では教
人が一員に画きあげます。
デザインに悩まされますが、今
では楽しみになっています。
今年も恒年ご絵手紙風にな
りました。以外に人気が、何人
かのブログに掲載されたりさ
うです。
一月といえ、雪、そして、国産
合戦四国大会がいよいよの温泉ク
ラウドで開催されます。
一月三日予戦、三十一日決勝ト
ナメントと二日間、熱戦がくりう
げられますので、冬の祖谷へも来
て下さいよ。
という事で、また二年自分達に出来
る事、やりたい事続けたいことお
もいます。今年も元氣が、